

横浜市中企業振興基本条例に基づく

令和3年度の実施状況について

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載事業】 3事業／全体 68事業

番号	事業名	掲載頁
35	ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業	2（冊子33）
61	創造的ビジネス事業	2（冊子44）
62	MICE誘致・開催支援事業	3（冊子44）

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大
について 4

1 中小企業振興施策の実施状況について

(千円)

35

ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業

R3決算額	1,768
R2決算額	2,210

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局観光振興課)

横浜観光のPRと地域ブランド育成を目的に、ヨコハマ・グッズ「横濱001」として認定する商品を2年に一度開催する認定審査会で決定し、認知度向上や販路拡大の支援を行っています。また、会員企業の多くは市内中小企業であり、企業単独では困難な広報活動、情報発信、販売促進等への支援を行い、中小企業支援に取り組みました。

【令和3年度の具体的な実績・成果】

○会員企業数(令和3年度第19期認定審査会実施)

主な指標・実績	令和3年度末時点	令和2年度末時点
会員企業数 (うち中小企業数)	93社 (83社)	95社 (85社)

○認知度向上や販路拡大の支援及び活動実績

- ・広報活動等への支援(市広報番組『ハマナビ』等でのPR)
- ・情報発信等への支援(Instagram等WEB、SNSでの発信強化)
- ・販売促進等への支援(ECサイトによるサブスク購入促進など新たな販路拡大サポート)

<改善の取組>

- ・会員企業のマッチング支援により、新たに5つのコラボ商品が誕生しました。

<課題と今後の対応>

新型コロナウイルスの影響による売上の落ち込みに伴い、会員企業は大変厳しい状況です。

コロナ禍での会員企業の活動を後押しするため、広報活動や情報発信によりヨコハマ・グッズ「横濱001」の認知度及びブランド価値を向上させると共に、新たな販路開拓等の支援を行います。

また、会員同士のマッチングを通じたコラボ商品の開発の支援について、引き続き実施します。

61

創造的ビジネス事業

(千円)

R3決算額	10,000
R2決算額	16,051

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局創造都市推進課)

クリエイティブな人材や企業等の取組の支援を行うため、様々な社会課題をクリエイティブに解決する事業等への助成を行うとともに、横浜のアート市場の活性化に資する取組を行いました。

【令和3年度の具体的な実績・成果】

○ヨコハマ創造産業振興助成

教育、環境問題等、様々な課題をクリエイティブな発想で解決し、新たなビジネスにつなげる取組への助成を行いました。

【交付件数:5件、交付金額:4,000千円】

○ミナトノアート2021

横浜のアート市場の活性化に向け、地域との連携による回遊型の“まちなか”アートフェアを初開催しました。

【来場者数:約10,000人、参加会場84か所】

<改善の取組>

ギャラリーや百貨店等のアート市場の顕在化・ネットワーク化だけでなく、商店街等の地域とも連携し、回遊性を高める工夫を行いました。

<課題と今後の対応>

クリエイティブ人材や企業等の活動を支援していくため、経済局や関係する機関等との連携を通じた相談対応やマッチング、交流機会の創出により、相互のネットワークを活用した効果的な支援を引き続き実施します。



ミナトノアート2021©東玄太

(千円)

62

MICE誘致・開催支援事業

R3決算額	512,804
R2決算額	216,614

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局MICE振興課)

国際会議等のMICEの誘致・開催支援及びMICE関連産業の育成を目的とした事業です。

「安全・安心な横浜 MICE 開催支援助成金」により、MICE主催者に開催経費の一部を助成することで、コロナ禍における安全・安心な MICE 開催を支援し、市内経済活性化を図りました。

【令和3年度の具体的な実績・成果】

MICE 主催者を対象に、オンライン経費、感染症対策費や会場費等に係る費用を助成し、市内中小企業者への発注につなげました。

・MICE 主催者による市内中小企業者への発注件数:248 件

<改善の取組>

安全・安心なMICE開催地として横浜が選ばれることで、市内中小企業への発注拡大につながるよう、同助成金を活用したMICEの開催事例紹介(年間約50件)や、令和2年度に策定した「安全・安心な横浜MICEガイドライン」について、最新の感染対策を踏まえた改訂を行いました。

<課題と今後の対応>

ハイブリッド開催は、オンラインでの参加やアーカイブ視聴が可能である等利便性が高く、コロナ収束後も一定の需要があると想定されます。そうした主催者のニーズに対応する一方で、現地参加者を増やす取組を行うことで、市内中小企業への発注促進につなげていきます。

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 令和3年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済活性化の観点から、従来から市内業者への優先発注を基本方針とし、市内業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮したうえでの分割発注を進めてきました。

令和3年度の市内中小企業者への発注状況については、構成比率(合計)として、件数で90.1%、金額で69.5%となっています。前年度からの増減では、件数は0.9ポイントの増加、金額は7.5ポイントの増加となっています。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、今後も有資格者名簿による対象業者の所在区分及び企業規模の確認の徹底などにより、一層市内中小企業者への優先発注を図るとともに、適切に分離・分割するなど受注機会の拡大を図ります。

また、やむを得ず市内中小企業者以外へ発注する場合は、引き続き当該業者を選定する理由を発注同等に明記するとともに、理由の確認を徹底します。

市内中小企業者への発注状況(文化観光局契約分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績							件数	金額	
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数			金額
令和3年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	26	96.3	2.8	1,628	95.2	0.8	27	1,709	13	476
	委託	47	87.0	1.3	31,693	68.6	7.7	54	46,212	58	355,899
	合計	73	90.1	0.9	33,321	69.5	7.5	81	47,921	71	356,375
令和2年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	43	93.5	▲ 1.6	2,373	94.4	▲ 1.9	46	2,513	12	4,757,346
	委託	48	85.7	4.5	47,272	60.9	8.2	56	77,617	56	320,877
	合計	91	89.2	0.5	49,645	62.0	7.9	102	80,130	68	5,078,223

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況(財政局契約部契約締結分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)								単独随意契約及び 大規模契約の合計	
		市内中小企業契約実績						件数	金額		
		件数	構成比率	前年度か らの増減	金額	構成比率	前年度か らの増減			件数	金額
令和3 年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	13	86.7	26.7	26,125	71.2	51.4	15	36,679	1	7,111
	委託	1	33.3	▲ 16.7	3,544	25.9	▲ 1.2	3	13,688	4	8,325
	合計	14	77.8	20.7	29,669	58.9	34.4	18	50,367	5	15,436
令和2 年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	3	60.0	▲ 28.9	1,440	19.8	▲ 70.5	5	7,288	0	0
	委託	1	50.0	▲ 50.0	3,502	27.1	▲ 72.9	2	12,907	2	2,706
	合計	4	57.1	▲ 33.8	4,942	24.5	▲ 71.5	7	20,195	2	2,706

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。